

訂正表

One More (数学 I)

初版 (2025 年 4 月 11 日公開)

ページ	訂正前	訂正後
p.58	同値であることを表す.	同値を表す.
p.59	十分条件であり,	十分条件である,
p.59	(1) 条件 p, q を満たすもの全体の集合をそれぞれ P, Q とする.このとき,「 p かつ q ($P \cap Q$)」は p, q がともに成り立つことを表す. また, 「 p または q ($P \cup Q$)」は p, q の少なくとも 1 つが成り立つことを表す.	(1) 条件 p, q を満たすもの全体の集合をそれぞれ P, Q とする. このとき, p と q をともに満たすものの全体の集合は $P \cap Q$, p または q のいずれかを満たすものの全体の集合は $P \cup Q$ である.
p.196	$\bar{x} = \frac{(x_1+x_2+\dots+x_n)}{n}$	$\bar{x} = \frac{x_1+x_2+\dots+x_n}{n}$
p.196	変量の集まりのこと.	変量の観測値や測定値をまとめたものごと.
p.196	側注に追加	同じ値が重複する場合も, 省略せずにすべて並べる.
p.199	正しいか否か	正しいかどうか
p.213	動画を差し替え (例題 I5.1.14)	2次元コードを変更
p.213	正しいか否か	正しいかどうか
p.213	仮説は棄却されたと判断してよい.	仮説は棄却される.
p.222	新機能が役立つか否かは判断できない.	新機能が役立つとは判断できない.
p.389	新機能が役立つか否かは判断できない.	新機能が役立つとは判断できない.
p.391	仮説は棄却されたと判断してよい.	仮説は棄却される.
p.409	網羅系標準問題集	One More

One More (数学 A)

初版 (2025 年 4 月 11 日公開)

ページ	訂正前	訂正後
p.14	同値であることを表す.	同値を表す.
p.56	属する根元事象	含まれる根元事象
p.297	網羅系標準問題集	One More